

どんな皿でできるかな

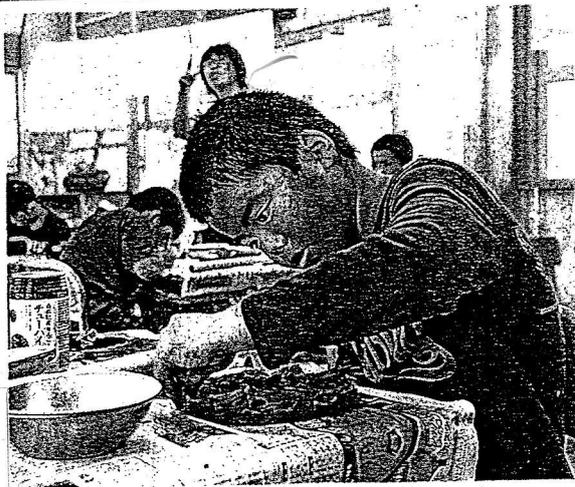
H.29.11.29

本城小で陶芸、洋裁教室

串間市の本城小(矢野造子校長、60人)で7日、ものづくり体験教室があった。4、6年生37人が陶芸や洋裁の技術を学び、物を作る喜びを味わった。

さまざまな職業や仕事の魅力を知ってもらおうと県職業能力開発協会の協力でクラブ活動の時間に実施。厚生労働省が認定した同市内外の「ものづくりマイスター」らが講師を務めた。

陶芸教室では、手でこねて伸ばした専用粘土を皿にまきつけて成形。鉛筆のキャップや竹串などを使い思い思いの模様を描き、児童たちはお



陶芸教室で皿作りに打ち込む児童

気に入りの一皿を作ろうと真剣な表情で作業に打ち込んでいた。作品は焼成を施し、1カ月ほどで出来上がるという。

4年の水谷松菜(さん)は「陶芸は初めてだったけど、猫や魚の絵を上手に描くことができた。どんな皿になるのか焼き上がりが楽しみ」と完成を心待ちにしていた。

(前田潤一郎)



南・串間

もちつき楽しみ。日南市の桜ヶ丘小5年17人が地域住民らと、もち米の稲刈り作業。

■ ■ ■
閲覧者3万人突破。昨年7月に一新した串間市本城小ホームページ好評。
■ ■ ■